平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月9日

上場会社名　パンチ工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6165　URL http://www.punch.co.jp/ir/
代表者　(役職名) 代表取締役社長 CEO　(氏名) 武田 雅亮
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO 兼 管理本部長　(氏名) 村田 隆夫　TEL 03-5753-3130
四半期報告書提出予定日　平成29年2月10日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	26,926	△1.9	1,405	△9.4	1,340	2.8	909	△0.6
28年3月期第3四半期	27,458	8.5	1,550	3.6	1,304	△7.0	915	△15.3

(注)包括利益　29年3月期第3四半期　△1,117百万円　(—%)　28年3月期第3四半期　291百万円　(△79.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	82.50	82.42
28年3月期第3四半期	82.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	27,256	12,520	45.9
28年3月期	27,337	13,999	51.2

(参考)自己資本　29年3月期第3四半期　12,509百万円　28年3月期　13,988百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00
29年3月期	—	13.00	—		
29年3月期(予想)				13.00	26.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成29年 3月期の連結業績予想(平成28年 4月 1日～平成29年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,700	△2.9	1,800	△9.4	1,700	2.0	1,250	0.1	113.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	11,061,200 株	28年3月期	11,061,200 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	100,000 株	28年3月期	— 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	11,023,418 株	28年3月期3Q	11,061,200 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社の現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8
（重要な後発事象） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間における世界経済は、弱さはみられるものの、全体としては緩やかな回復が続くことが期待されております。米国では、新大統領による今後の政策動向及びその影響等に留意する必要があるものの、景気は引き続き回復基調にあります。一方、欧州でも、英国のＥＵ離脱問題により懸念された世界経済への影響が限定的と見込まれることから、景気は緩やかな回復基調となっております。中国では、各種政策効果もあり、景気は持ち直しの動きが見られ、消費は堅調に増加しております。また日本経済においては、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要があるものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあり、景気は緩やかに回復が続くものと見込まれております。

このような環境のなかで当社グループは、2016年４月よりスタートした中期経営計画「バリュークリエーション2020」において、「販売５極体制の確立」「お客様サービスの向上」「高収益事業の推進とＲ＆Ｄ強化」及び「働き方改革」の４つを重点経営課題として定め、これらに取組んでおり、現在までにベトナム工場の本稼働（2016年10月）、米国販売拠点の設立（同年12月）等、計画通りに進捗しております。

当第３四半期連結累計期間における業績につきましては、日本では、自動車関連において受注活発化の兆しが見受けられますが、家電関連が引き続き軟調となっており、結果として、売上は前年同期を下回りました。中国では、引き続き好調な自動車関連が牽引役となったことに加え、新たに取組んでいる高付加価値の戦略製品も伸長し、売上は現地通貨ベースでは前年同期を大きく上回りましたが、為替変動の影響により、邦貨ベースでは前年同期を下回りました。

この結果、国内売上高は11,569百万円、海外売上高は15,357百万円となり、連結売上高26,926百万円（前年同期比1.9％減）となりました。

利益面につきましては、原価率が海外を中心に前年同期よりも良化したものの、売上減少による影響等により、営業利益は1,405百万円（前年同期比9.4％減）となりました。一方、為替リスクヘッジを行ったことにより、営業外損益が改善し、経常利益は1,340百万円（前年同期比2.8％増）、法人税等還付税額の減少により、親会社株主に帰属する四半期純利益は909百万円（前年同期比0.6％減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末における総資産は27,256百万円となり、前連結会計年度末（2016年３月末）と比較し81百万円の減少となりました。これは、主として現金及び預金の減少によるものであります。

総負債は14,736百万円となり、前連結会計年度末（2016年３月末）と比較し1,397百万円の増加となりました。これは、主として借入金の増加によるものであります。

純資産は12,520百万円となり、前連結会計年度末（2016年３月末）と比較し1,479百万円の減少となりました。これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加と為替換算調整勘定の減少によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2017年３月期の通期の連結業績予想につきましては、2016年11月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号　平成28年６月17日）を第１四半期連結会計期間に適用し、2016年４月１日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第３四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

（４）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号　平成28年３月28日）を第１四半期連結会計期間から適用しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2016年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2016年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,235,970	2,910,047
受取手形及び売掛金	10,614,598	10,250,944
商品及び製品	1,879,429	1,835,080
仕掛品	464,445	470,945
原材料及び貯蔵品	1,377,177	1,220,441
その他	467,719	951,986
貸倒引当金	△163,839	△107,134
流動資産合計	17,875,501	17,532,311
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,156,024	5,073,472
減価償却累計額	△3,213,649	△3,143,852
建物及び構築物（純額）	1,942,375	1,929,619
機械装置及び運搬具	13,721,250	13,888,231
減価償却累計額	△9,264,747	△8,926,683
機械装置及び運搬具（純額）	4,456,503	4,961,548
工具、器具及び備品	1,829,643	1,802,621
減価償却累計額	△1,468,316	△1,405,679
工具、器具及び備品（純額）	361,327	396,941
土地	824,752	818,435
建設仮勘定	109,920	97,795
その他	3,234	7,793
減価償却累計額	△1,293	△2,082
その他（純額）	1,940	5,711
有形固定資産合計	7,696,818	8,210,051
無形固定資産		
のれん	602,058	470,388
その他	720,187	701,314
無形固定資産合計	1,322,245	1,171,703
投資その他の資産		
投資その他の資産	484,229	444,377
貸倒引当金	△41,155	△102,217
投資その他の資産合計	443,074	342,160
固定資産合計	9,462,138	9,723,915
資産合計	27,337,639	27,256,227

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2016年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2016年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,747,936	3,707,182
設備関係支払手形	112,185	960,638
短期借入金	3,062,265	3,232,441
1年内返済予定の長期借入金	488,357	771,652
未払法人税等	209,573	150,988
賞与引当金	445,949	576,428
その他	2,385,010	1,648,364
流動負債合計	10,451,279	11,047,695
固定負債		
長期借入金	1,794,199	2,616,872
退職給付に係る負債	859,168	888,536
その他	233,546	183,015
固定負債合計	2,886,913	3,688,424
負債合計	13,338,193	14,736,120
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,897,732	2,897,732
資本剰余金	2,626,732	2,626,732
利益剰余金	7,061,816	7,689,983
自己株式	－	△82,590
株主資本合計	12,586,282	13,131,858
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,598,823	△455,363
退職給付に係る調整累計額	△196,617	△166,606
その他の包括利益累計額合計	1,402,206	△621,970
非支配株主持分	10,958	7,880
新株予約権	－	2,337
純資産合計	13,999,446	12,520,106
負債純資産合計	27,337,639	27,256,227

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2015年４月１日 至　2015年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2016年４月１日 至　2016年12月31日）
売上高	27,458,018	26,926,840
売上原価	19,869,531	19,477,074
売上総利益	7,588,486	7,449,765
販売費及び一般管理費	6,037,686	6,044,254
営業利益	1,550,800	1,405,511
営業外収益		
受取利息	19,939	24,249
作業くず売却益	24,669	20,264
その他	40,747	51,748
営業外収益合計	85,356	96,262
営業外費用		
支払利息	68,885	65,833
為替差損	226,336	36,544
その他	36,675	58,708
営業外費用合計	331,896	161,085
経常利益	1,304,260	1,340,688
特別利益		
固定資産売却益	4,109	3,584
投資有価証券売却益	3,244	－
特別利益合計	7,354	3,584
特別損失		
固定資産除売却損	12,218	18,497
特別損失合計	12,218	18,497
税金等調整前四半期純利益	1,299,395	1,325,775
法人税、住民税及び事業税	308,201	363,780
法人税等調整額	164,212	58,362
法人税等還付税額	△84,791	△3,329
法人税等合計	387,622	418,813
四半期純利益	911,773	906,961
非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△3,260	△2,486
親会社株主に帰属する四半期純利益	915,033	909,447

（四半期連結包括利益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2015年４月１日 至　2015年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2016年４月１日 至　2016年12月31日）
四半期純利益	911,773	906,961
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,964	－
為替換算調整勘定	△597,821	△2,054,778
退職給付に係る調整額	△20,706	30,011
その他の包括利益合計	△620,492	△2,024,767
四半期包括利益	291,281	△1,117,806
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	291,173	△1,114,728
非支配株主に係る四半期包括利益	107	△3,078

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループは、金型用部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。